

01

どんぐりまつりプロジェクト 2019 ニュースレター

第1回 ワークショップ

大雑把なチーム作り



日時：2019年11月19日（火）

10：00～12：00

場所：泉南市埋蔵文化財センター

参加人数：11名

■スケジュール

10：00 どんぐりまつりとはなにか？

10：10 史跡海会寺跡広場を散歩

11：50 やってみたいことを10個書く！

11：00 大雑把なチーム分け

■「〇〇で〇〇したい」でチーム分け

自分がやってみたいことを起点にプログラムを考えるため、海会寺跡を散策。散歩しながら頭に浮かんだアイデアをもとに「〇〇で〇〇をする」をひとり



10個をノルマに付せんに書き出し。結果的に100個近くのアイディアから、やってみたいものを突き詰めて考え、7つのプログラム、7つのチームに！

「どんぐりまつり」とは？

海会寺のあった史跡公園には、どんぐりや木の実や、ツタなど自然の素材がいっぱい。そのままにしておくのはもったいないということで、これらを使った造作体験や、海会寺跡広場そのものを楽しめるイベントです。

冬の森＝どんぐりなどがある場所＝海会寺のあった史跡公園で楽しむためのアイデアを、「オープンでフラットな話合いの場」で考え、できるものから実践することを目指しています。

「こんなことがしたい！」といったアイデアを持つ方から、ちょこっとお手伝いするぐらいならOKという方まで、だれでもウェルカム！いつでもだれでも途中からでも、自分にあった関わり方をさせていただきます。

なにを目指したプロジェクトなのか？

昨年度から始まったこの取り組みは、どんぐりなどのクラフトづくりをきっかけとして、まいぶんと海会寺（のあった史跡公園）を「ひとりでも多くの人が楽しめる場所にしよう！」が目標です。どんぐりまつりきっかけに、史跡海会寺跡広場とまいぶんが、

いろんな人々のあつまり（コミュニティ）が生まれる場所になることを目標にしています。

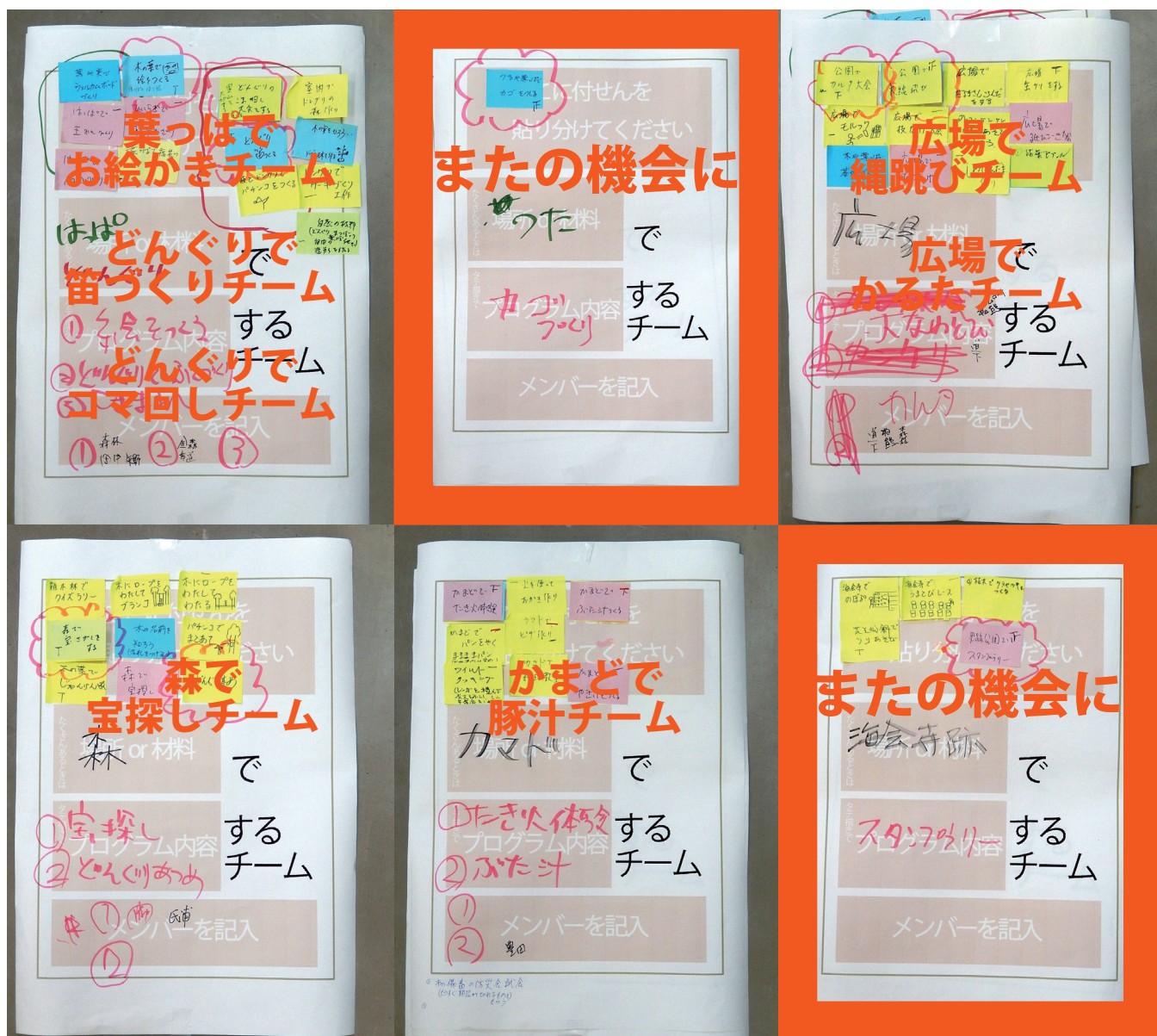
「〇〇で〇〇したい」で考える

毎年実施しているのですが、まず最初に海会寺跡広場を散策しながらアイデアを考えてもらいます。どこに何がある（ない）のか、ここでどんな遊びができるのかなどを、実際に見ながら考えるための散歩です。ここでの雑談相手がチームになったり、プログラムの内容になったりします。

屋内に戻ってからは、「〇〇で〇〇する」を、自分のやってみたい事だけをまず考えてもらいます。大雑把に「公園で大縄跳びする」といった特定の場所で遊びをするものと、「どんぐりでコマをつくる」といった特定のモノで何かをつくるといったもの。その結果、11個のアイデアが生まれました。

【次回までの宿題】 予行演習を！

この日であた「やってみたいこと」が、本当にできるのか？材料・道具・場所・人員などを考えてみてください。次回、実施するプログラムをきめこむための大事な作業です。



■自主企画と他団体によるプログラム

11個のアイデアから、ひとつだけ自分のやってみたいことを選んでもらうことにしました。これがチーム分けの作業になります。結果、7つのプログラム、7つのチームに分かれました。

今回のプログラムはこれ以外に、Kさんチームの造形遊び、ワークセンター HOS さんの焼き芋、さんさんベーカリーさんの国産小麦のパン販売、岸和田城の缶バッジづくりなど泉州紀北ミュージアムネットワーク加盟館による出店が決まっています。

【おねがい】一緒に参加してくださる方を募集しています。当日だけなら…、準備だけなら…といったちょこっと体験でも大歓迎です！ぜひぜひご参加くださる方を誘ってみてください。

■次回以降の予定

作戦会議の日程

「企画を考える」

11/26 (火) 10時～12時

「チラシに置き換えて仕上げる」

12/10 (火) 10時～12時

場所 いずれも埋蔵文化財センター

どんぐりまつりの本番

日時 2020年2/1 (土) 10時～14時

場所 埋蔵文化財センター

この取り組みに 参加してみたい方大歓迎です！
問合せ・ご意見は、泉南市埋蔵文化財センターまで
TEL:072-483-6789